

子どもが安心して学べる学校をめざして

NPO法人 学校安全全国 ネットワーク 第1回 公開学習会

日時	2018年12月14日(金)		18:30~	
場所	早稲田大学 戸山キャンパス 文学学術院 33号館16階		第10会議室	
参加費	会員	700円	学生会員	200円
	一般	1000円	学生	500円

講師

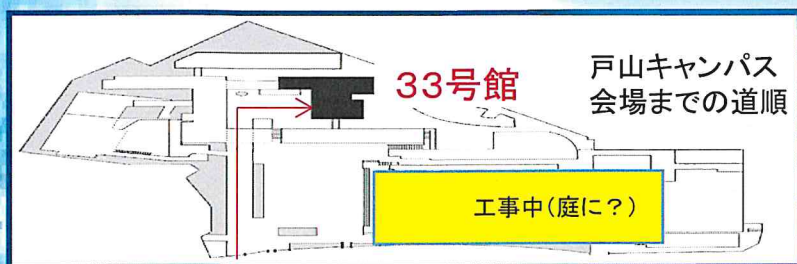
西尾裕美さん

(長崎県新上五島町第三者調査委員長・自身も高校一年の長男が自死)

テーマ

～被害者目線で臨んだ
調査委員の体験から～

- ☆ 調査委員選任の問題点
(ご自身が選任された体験から)
- ☆ 調査委員の体験を振り返り
思うこと
- ☆ 調査委員会のあり方について、今感じていること



- ☆ 東京メトロ東西線
「早稲田駅」徒歩5分
- ☆ JR山手線・西武鉄道線
高田馬場駅から
早稲田正門前行バスで
「馬場下町」下車

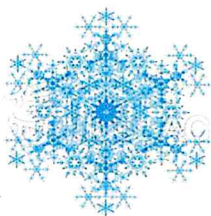
連絡先 NPO法人 学校安全全国ネットワーク

住所 102-0071 東京都千代田区富士見2-7-2 ステージビル1706号
南北法律事務所内

TEL 03-3511-5070 ・ FAX 03-3511-5784

<http://gakouanzen-network.com>

E-mail uta@yoko-no-heya.jp



西尾裕美さんの紹介



2002年3月、伊丹高校一年の長男健司を自殺で失う。原因は指導によるものと考えられた。

三歳違いの姉と、小学校から共に野球をしていた年子の弟がおり、姉や弟とは、ケンカをした記憶がほとんど無いほど、とても仲の良い姉弟でした。

死の直後から、教師個人の責任よりも、根本的な問題が何であったのかと考え、学校とも教師とも対話を重ね、学校内の改革をして頂いてきました。

また、健司の死後3ヶ月後、「全国学校事故、事件を語る会」に参加し、いじめや事故などの問題点等も考え続けていました。

そうした中で、浅見さんと出会い、学校安全全国ネットワークの会員になりました。

2014年、いじめや学校事故などの問題を考え行動する中で、いじめ自殺で長男を亡くされた松竹さんに出会いました。

松竹さんから、学校側に長男の自殺の原因を調べてほしい旨お願いし続けていました。しかし、学校側は全く調査をしようとせず、調査委員会での調査を求め、遺族の反対を押し切り、第三者委員会に丸投げしたのです。

こうした経緯を踏まえ、松竹さんは、遺族推薦で遺族の気持ちが分かる人に参加してもらいたいとの強い要望を受けて、委員を引き受けました。

裁判しないで済むように、遺族が納得のいく報告書を作るために、自身の体験と知識を活かし助言し、最大限の努力をして調査委員の任にあたりました。

